

学科等における教員養成に対する理念・目標・教育課程

学部・学科	外国語学部スペイン・ラテンアメリカ学科
校種（免許教科）	中学校教諭一種免許（スペイン語） 高等学校教諭一種免許（スペイン語）
<p>（１） 学科の理念</p> <p>スペイン・ラテンアメリカ学科は、スペインならびにラテンアメリカにおいて使用されている主たる言語の高度な運用能力を有し、それに加えて、それらの言語についての学問的研究、およびこれらの言語が話されている国々の文化や国際関係について基本的知識を身につけ、資料分析力を磨き、総合的判断ができる視野の広い人物の養成を目的としている。</p> <p>（２） 教員養成の目標・計画</p> <p>スペイン語圏に関する広範な知識と深い理解を持つためには、その基盤としての高度なスペイン語運用能力の育成が不可欠である。スペイン・ラテンアメリカ学科では、スペイン語運用能力の育成を基礎とした上で、「言語」と「地域研究」を専門教育における表裏一体のものとして位置付け、国際社会ひいては多文化共生社会で活躍できる人材の育成に努めている。</p> <p>上述した教員養成の目標を実現するために、スペイン・ラテンアメリカ学科では、基礎教育として、資料収集、調査、発表、ディスカッション等のアカデミック・スキルの基礎を習得するための科目を配置すると同時に、「読む、書く、聞く、話す」という四技能についてスペイン語の高度な運用能力を培う。また、ポルトガル語の運用能力を身につける科目も配置する。</p> <p>専門教育として、スペインおよびラテンアメリカの文化や社会についての豊かな知識を身につけ、演習科目では、専門領域についての情報収集力、論理的思考力、文章表現力を習得し、自らが選んだ主題に関する研究成果を卒業論文としてまとめる。また、スペイン語の運用能力をさらに高めると同時に、専攻する地域についての知識をいっそう深化させるために、海外フィールドワークを実施する。</p> <p>（３） 授業科目・教育課程の編成実施（校種・免許教科別に記載）</p> <p>（ア） 中学校教諭一種免許（スペイン語）</p> <p>スペイン・ラテンアメリカ学科では、免許法施行規則に定める科目区分に基づき、「スペイン語学」、「スペイン文学」、「スペイン語コミュニケーション」「異文化理解」の四つの領域について、それぞれ特色ある授業科目を設けている。まず、スペイン語学では、必修科目として、「中級スペイン語IC」、「中級スペイン語IIC」「中級スペイン語IA」、「中級スペイン語IIA」、「中級スペイン語IIIA」、「上級スペイン語IA」、「上級スペイン語IIA」、「上級スペイン語III」、「上級スペイン語IV」を配置する。選択科目として、「スペイン語学特殊研究A」、「スペイン語学特殊研究B」を配置する。</p> <p>スペイン文学では、必修科目として、「スペイン文学A」を配置する。選択科目として、「スペイン文学B」、「スペイン文学特殊研究A」、「スペイン文学特殊研究B」を配置する。</p> <p>スペイン語コミュニケーションでは、必修科目として、「中級スペイン語IB」、「中級スペイン語IIB」、「中級スペイン語IIIB」、「上級スペイン語IB」、「上級スペイン語IIB」、「上級スペイン語IC」、「上級スペイン語IIC」を配置する。選択科目として、「スペイン語口語表現特殊研究I」、「スペイン語口語表現特殊研究II」、「スペイン語通訳法I」、「スペイン語通訳法II」を配置する。</p>	

異文化理解では、必須科目として、「スペイン・ラテンアメリカの文化入門A」、「スペイン・ラテンアメリカの文化入門B」を配置し、選択必修科目として、「スペイン史A」、「ラテンアメリカ史A」、「スペイン史B」、「ラテンアメリカ史B」を配置し、最低1科目の選択が求められる。選択科目として、「スペインの文化と社会A」、「スペインの文化と社会B」、「ラテンアメリカの文化と社会A」、「ラテンアメリカの文化と社会B」、「ポルトガル語圏文化・社会特殊研究A」を配置する。また、教科指導法として、「スペイン語科指導法A・B・C・D」を配置し、4科目8単位以上を必修としている。

(イ) 高等学校教諭一種免許（スペイン語）

スペイン・ラテンアメリカ学科では、免許法施行規則に定める科目区分に基づき、「スペイン語学」、「スペイン文学」、「スペイン語コミュニケーション」「異文化理解」の四つの領域について、それぞれ特色ある授業科目を設けている。まず、スペイン語学では、必修科目として、「中級スペイン語IC」、「中級スペイン語IIC」、「中級スペイン語IA」、「中級スペイン語IIA」、「中級スペイン語IIIA」、「上級スペイン語IA」、「上級スペイン語IIA」、「上級スペイン語III」、「上級スペイン語IV」を配置する。選択科目として、「スペイン語学特殊研究A」、「スペイン語学特殊研究B」を配置する。

スペイン文学では、必修科目として、「スペイン文学A」を配置する。選択科目として、「スペイン文学B」、「スペイン文学特殊研究A」、「スペイン文学特殊研究B」を配置する。

スペイン語コミュニケーションでは、必修科目として、「中級スペイン語IB」、「中級スペイン語IIB」、「中級スペイン語IIIB」、「上級スペイン語IB」、「上級スペイン語IIB」、「上級スペイン語IC」、「上級スペイン語IIC」を配置する。選択科目として、「スペイン語口語表現特殊研究I」、「スペイン語口語表現特殊研究II」、「スペイン語通訳法I」、「スペイン語通訳法II」を配置する。

異文化理解では、必須科目として、「スペイン・ラテンアメリカの文化入門A」、「スペイン・ラテンアメリカの文化入門B」を配置し、選択必修科目として、「スペイン史A」、「ラテンアメリカ史A」、「スペイン史B」、「ラテンアメリカ史B」を配置し、最低1科目の選択が求められる。選択科目として、「スペインの文化と社会A」、「スペインの文化と社会B」、「ラテンアメリカの文化と社会A」、「ラテンアメリカの文化と社会B」、「ポルトガル語圏文化・社会特殊研究A」を配置する。また、教科指導法として、「スペイン語科指導法A・B・C・D」を配置し、2科目4単位以上を選択必修としている。